

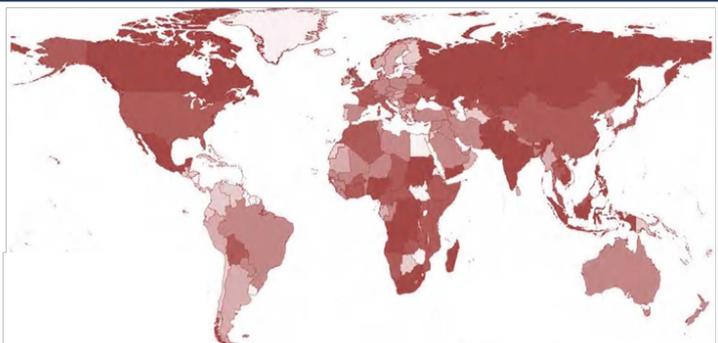


表中の赤字は警報基準値超え

定点医療機関あたりの報告数	年間を通して流行する感染症								今流行している感染症							
	新型コロナ				急性呼吸器感染症 (ARI)				感染性胃腸炎				インフルエンザ			
	2/2~2/8	~2/15	~2/22	~3/1	2/2~2/8	~2/15	~2/22	~3/1	2/2~2/8	~2/15	~2/22	~3/1	2/2~2/8	~2/15	~2/22	~3/1
松戸保健所管内 (松戸、流山、我孫子)	4.35	2.70	3.15	1.90	194.15	169.85	143.70	106.70	15.18	13.27	12.73	9.45	82.80	73.25	48.25	28.85
定点医療機関数	20				20				11				20			
前週比	↑	↓	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↓
コメント	年代ごとの割合は60歳以上が多くなっています。 0歳から29歳…26.3% 30歳から59歳…15.8% 60歳以上…57.9%				ARIにはインフルエンザ、新型コロナ、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶連菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。				県内全体では、減少傾向です。松戸保健所管内でも低下しつつありますが、千葉県値よりは高い状況です。				県及び松戸保健所管内では、国が定める警報基準値30を下回るまで低下しつつありますが、引き続き感染予防に注意が必要です。			
千葉県	2.90	2.25	1.99	1.40	124.61	108.76	96.31	65.49	8.97	7.05	7.15	4.65	62.69	54.89	40.67	21.92
前週比	↑	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↓	↑	↓	↓	↓
東京都	2.05	1.60	1.65	0.89	99.71	89.78	85.91	59.87	14.28	11.96	10.99	7.68	39.31	38.40	33.41	19.18
前週比	↑	↓	↑	↓	↑	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↑	↓	↓	↓

海外へ渡航するときは、麻しん(はしか)の予防接種を検討しましょう

東南アジア、中東、アメリカ、アフリカ等の地域で麻しんが流行しています。日本でも、諸外国を推定感染地域とする輸入事例の報告が増加し、今年の累計が71例となりました。この内、千葉県内の麻しん患者は8例です。海外旅行等で流行地へ渡航する場合は、ご自分の**予防接種履歴を確認**し、必要な検査や事前の予防接種を検討してください。また、海外渡航後、帰国して2週間程度は体調に留意し、発熱や咳、鼻水、眼の充血、全身の発疹等が見られた場合は、医療機関へ連絡・相談の上、受診しましょう。



WHO(世界保健機関) 麻しん報告数(2025年6月~2025年11月)より
麻しん報告数

- 0 (47カ国 : 24%)
- 1 - 9 (27カ国 : 14%)
- 10 - 99 (41カ国 : 21%)
- 100 - 999 (34カ国 : 18%)
- ≥1000 (20カ国 : 10%)

麻しん報告数上位10の国々

国名	報告数
インドネシア	14,406
イエメン	9,277
モンゴル	8,483
パキスタン	8,310
インド	8,184
アンゴラ	5,823
ナイジェリア	4,676
メキシコ	3,164
ロシア連邦	2,939
ラオス人民民主共和国	2,859

3月末まで接種対象の予防接種の確認を

子どもの定期予防接種について

「定期予防接種ガイドブック」を確認し、お子様の健康状態が良好な時に予防接種が受けられるよう計画を立てて実施することが大切です。予防接種の種類ごとに接種対象年齢が決まっています。**3月末まで**に接種対象のものがないか、確認しましょう。



市ホームページ
 子どもの予防接種

大人の定期予防接種について

高齢者の肺炎球菌ワクチン、新型コロナワクチン、带状疱疹ワクチン、大人の風しん第5期予防接種等について、**3月末まで**に接種対象のものがないか、確認しましょう。



市ホームページ
 大人の予防接種

市内医療機関の麻しん(はしか)患者終息

令和8年1月26日に市内医療機関にて麻しん(はしか)と診断された習志野市在住の患者発生について、以降、新たな患者発生はなく、令和8年2月23日をもって終息したと松戸保健所から連絡がありました。ご協力ありがとうございました。